

団 体 各 位

令和4年12月

函館卓球協会
会長 小笠原 勇 人

第44回 函館卓球協会「会長杯（ラージの部）」卓球大会について（ご案内）

1. 日 時 令和5年1月9日（月） 午前9時開場
2. 会 場 函館アリーナ（サブアリーナ）
3. 主 催 函館卓球協会
4. 種 目 個人戦（ラージボール）

- 混合ダブルス（A・B・Cクラス別）
○男子ダブルス（A・B・Cクラス別）
○女子ダブルス（A・B・Cクラス別）

Cクラスを追加

Aクラス・・・一般 各種大会でベスト16に入った者
及びAクラスに出場希望の者
B・Cクラス・・・上記以外の者

※混合ダブルスに、女子同士の出場も認めます。

※この大会は、日卓登録をしていない者の出場も認めます。

※申し込み後、全体のバランスや実力を考慮し、クラスを入れ替えることもあり得ますのでご了承ください。

5. 使用球 日本卓球協会公認球（ニッタク・VICTAS 球）
6. 参加料 ダブルス1組 2000円 （参加料は当日でも可）
7. 申込先 042-0914 函館市上湯川町293-38
函館卓球協会 事務局 林 敏 雄 宛
TEL・FAX 0138（57）2069
メール info@hakodate-tta.com

【申込方法】 *郵送、FAX、メールで申し込んでください。

8. 申込期日 令和4年12月25日（日） 必着
9. その他 ・サブアリーナ上限200名のために、無観客での大会とします。
・新型コロナ対策のガイドラインに沿って大会運営を行います。
・朝の練習はできません。
・大会は予選リーグと決勝トーナメントを予定

第44回「会長杯(ラージの部)」卓球大会 参 加 申 込 書

【団体名】	代表者氏名:
	連絡先:

<混合ダブルス>

番	氏 名	クラス
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		

<男子ダブルス>

番	氏 名	クラス
1		
2		
3		
4		
5		

<女子ダブルス>

番	氏 名	クラス
1		
2		
3		
4		
5		

参加料 2000円 × 組 = 円

健康状態申告書 及び 確認書

以下の各項目にご記入の上、当日受付にご提出をお願いいたします。
所属チームの責任者は、まとめて提出をお願いします。

大会名	令和4年 会長杯(ラージの部)卓球大会
-----	---------------------

選手の部	
◎氏名 (歳) ◎所属名	◎(男・女)
◎住所	◎連絡先(携帯等)
◎体温測定月日(大会当日) 月 日 午前 時 分	◎(体温 度)

大会開催時に守っていただく項目です。確認と了承の意味で①印をつけてください。
記入のない場合、ご協力頂けない場合は参加をお断りいたします。

1. 本日より過去7日間において

- 37.5℃以上の発熱・咳・のどの痛み・倦怠感や息苦しさ・味覚や臭覚等の異常症状が無い。
- 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいない。
- 政府から入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触が無い。

2. 留意事項

- 体育館内では、競技をしていない時は必ずマスク(不織布)を着用する。※マスクの予備持参
- こまめな手洗い(30秒以上)と手指消毒を心がける。(自分専用のタオルを使用する)
- 他の参加者との距離は2m以上をできるだけ確保する。また試合前後の握手はしない。タオルは、卓球台にかけない。(タオル・飲物は後方に置く。)
- 大きな声で会話や応援等をしない。試合中、競技者も大きな声出しをしない。
- 飲食は指定された所で周囲の人と距離を取って行う。また、対面を避け、会話を控える。
- ミーティングにおいても、三つの密(密集・密接・密閉)を避ける。
- ゴミの持ち帰りに、ご協力をお願いいたします。
- 大会参加後7日間以内にコロナウイルスの感染者が発生した時は、所属代表者から函館卓球協会事務局へ速やかに報告する。

※大会期間中は、大会本部の指示に従って行動し、遵守できない場合は途中退場となることがあります。

- 万が一、参加者等を含め感染が発症した場合に備え、この書類を1ヶ月保管いたします。
- また、発症の可能性があった場合、関係機関から要請が求められた時は情報を提供いたします。
- それ以外の目的には使用せず、保存期間終了後はシュレッダー廃棄をいたします。

「新型コロナウイルス感染症対策」ガイドライン

函館卓球協会 2022.7.1 改定

大会開催にあたりまして、新型コロナウイルス感染症対策のガイドラインに沿って実施し、安全・安心に参加できるように開催していきます。選手や責任者の皆様には大変ご不便をおかけしますが、ご協力の程宜しくお願いいたします。

なお、ここに述べる感染対策は、必ず感染を防御出来るというものではなく、現段階で得られている知見に基づくものであり、今後の流行状況に応じて随時変更する場合があります。

I、大会を開催するにあたって

- 1、各大会は、感染症対策に準拠して開催する。
- 2、各大会は、各会場が定める上限人数を厳守し開催する。
- 3、観客の有無については、各会場の上限人数を考慮し、大会要項で定める。
- 4、健康状態申告書の項目に該当する場合は、参加の見合わせを求めることを事前に周知する。
- 5、マスク着用を義務とし、手指消毒を実施する。
- 6、他の参加者、主催者スタッフ等との距離を確保する。
- 7、十分な換気、卓球台の間隔を空けて設置する。
- 8、卓球台、ボール、カウンターの消毒をする。

II、大会参加にあたって

- 1、体調を自己確認する。(健康状態申告書及び確認書を事前に記入し、会場入り口で受付に提出)
- 2、大会会場入り口にて、検温、手指消毒する。
- 3、マスクは、競技中以外は必ず着用とする。
- 4、他の参加者、主催者スタッフ等とは可能な限り間隔を保つ。(観覧席又はデッキを待機所とする)
- 5、朝の練習は当面の間中止する。※状況を見て練習可能の場合、放送する。
- 6、大きな声での会話は控える。応援は拍手のみとする。
- 7、更衣室、トイレは密にならないよう気を付ける。
- 8、敗戦選手は、基本帰宅する。
- 9、大会終了後7日以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに報告する。

III、試合中の注意事項

- 1、握手などの身体を接触させる挨拶は行なわない。
- 2、ラケット交換は見せるだけにする。 ※競技中は、マスクを外しても構わない。
- 3、卓球台の上で手を拭いたり、ボールやラバーに息を吹きかけたりしない。
- 4、シューズの裏を手で拭かない。
- 5、汗が卓球台に落ちた時は、カゴにあるペーパータオル等で拭く。
- 6、タオルは卓球台にかけず、自分のバック又は飲み物等の上に置く。
指定場所があればそれに従う。
- 7、試合終了後、卓球台の消毒を必ず行う。

以上

【北海道卓球連盟準拠版】